



ぺんぎんぐみだより

2月

最近の子どもたちの様子

まだまだ寒い日が続きますね。1月は雪も降って子どもたちは大喜び。外に出て雪で遊んだり、帰りにみんなで雪合戦をしたり、思い思いに雪を楽しんだようです。「子どもは風の子」と昔から言われていますが、寒さにも負けずに毎日元気で過ごしてほしいと願っています。散歩が大好きなぺんぎんさん。どこの公園に行きたいか子どもたちで決めてくれるようになりました。この間は久しぶりに帷子川のローラー滑り台に行っておにごっこやみんなでつながって滑り台を楽しみました。とても楽しく過ごせたようで「またいきたい!」「たのしかった!」なんて声も帰りに聞こえました。天気の良い日には散歩に出かけ思い切り体を動かして遊びたいと思います。遊びに集中できるようになりお部屋では、友達と一緒に椅子や棚を使ってお家を作り、ままごとなどをする姿も増えました。みんなで塗り絵に夢中になったり、折り紙で製作を始めたり。数の少ないおもちゃも取り合うことも減って「順番ね」と子どもたちで話し合う事もできるようになりました。女子と男子の違いも見ていると、とても面白いです。みんなそれぞれに成長が見られ、幼児らしくなってきましたね。遊びを通して色々な事を経験して楽しく過ごしていただきたいと思います。

2022年2月1日 保土ヶ谷保育園
ぺんぎん組担任

失敗は成功のもと!!

失敗してしまうとどうしても立ち直れない気持ちは経験不足からくるものだとされています。立ち直れないから失敗はしたくない。「失敗をしたくないから挑戦をしないでおこう。」につながってしまいます。子どものうちに失敗しながらも経験を増やしていくと「失敗しても大丈夫!」と自信につながります。失敗を嫌なものとして考えないで、たくさんの経験をして「失敗したっていいじゃないか!」の気持ちで何でも挑戦して行ける、そんな子どもたちに育てて欲しいと思います。



お知らせ

★お昼寝について・・・お昼ご飯を食べ終わったら、お昼寝をする。という流れを昨年末から変えて、眠たい子は布団を敷いて寝るようにしています。睡眠は個人差があるので眠たくなくても寝る時間だから寝る。というのは子どもたちにとってどんな影響があるのか。やり始めは眠たくても遊びたく頑張ってしまう子もいましたが今は自分で「寝るから布団を敷いて」と伝えてくれるようになりました。子どもの気持ちを尊重しながら保育を進めていきたいと思っています。体調面や、どうしても帰宅してからぐずってしまい大変、という事がありましたらいつでもご相談ください。

(寝かせてほしいというご希望でも長時間かけての無理な寝かしつけはできません)

★お話大好き・・・紙芝居や絵本が大好きなぺんぎん組ですが、想像したお話や聞き語り(絵に頼らず耳で聞く)が最近出来るようになってきました。「〇〇くんと〇〇ちゃんが公園に遊びに行きました。すると・・・?」なんて話していると、自分の登場はいつなのだとかワクワクしながら話を聞いています。話を聞いて状況を頭で考えられ次の展開を知りたくなる気持ちって素敵だなと思います。お家でも試してみてくださいね。

今月の活動

- ・2月3日は節分の日。節分のお面を製作して、節分を楽しみたいと思います。
- ・お別れ会で年長さんに渡すプレゼントや、ひな祭りの製作も行います。
- ★天気の良い日は散歩に出掛け体をたくさん動かして遊べます。

お願い

- ・感染症の流行しやすい時期です。体調の変化が見られる時はお知らせください。
- ・2月も「お弁当の日」を計画しています。水筒(蓋に入れて飲む物ではなく、そのまま飲む物)・シート(一人用の小さい物)の準備をお願いします。詳しくは後日お知らせします。